

県立社会体育施設の最適な管理についての調査研究の状況報告について

1. 概要

- ・ 県立社会体育施設(滋賀県立長浜ドームなど 11 施設 12 建物)について、施設
の状況と、平成 36 年の国体開催を見据えた各施設の最適な管理の調査研究を
今年度委託事業として実施している。

2. 各施設の調査にかかる経過報告

各施設の主な現状と国体で活用する場合の課題や留意点 別表

施設の現地調査や、図面等の関係書類を確認した上で、各施設の現状の整理
と、国体で活用をする場合の課題や留意点を整理した。

3. 今後の対応について

- ・ 現状を踏まえ、各施設の改修や維持管理経費等の試算を行い、平成 26 年度
末に調査研究の結果を取りまとめる。
- ・ 調査研究の結果を踏まえ、各施設の運営および維持管理の方針を来年度でき
るだけ早い段階で示す。

別表

各施設の主な現状と国体で活用する場合の課題や留意点

施設名 (現施設の概要)	設置年月等	経過 年数	施設の主な現状	国体で活用する場合の 課題や留意点
滋賀県立長浜ドーム (長浜市田村町) 屋内グラウンド面積：10,200㎡ ・テニス(12面)・ソフトテニス(12面)・サッカー(1面)・アメフト(1面)・フットサル(6面)・アメフト(1面)・ソフトボール(2面)・グランドゴルフ/他各種イベント	平成4年3月	22年	・屋根の天窗のシーリング材に劣化が見られ、放置しておくとな建物の構造体に影響が出る恐れがあり、早期の対応が必要。 ・電光掲示板は、設置後22年が経過し陳腐化しているため、更新が必要。 ・平成15年に張り替えた人工芝の摩耗が見られ、耐用年数が10～15年であることを考えると、数年以内に張り替えが必要。	
滋賀県立アイスアリーナ (大津市瀬田大江町) アイススケート場面積：1,800㎡ ・アイスホッケー ・フィギア ・スピードスケート(ショートトラック)／等	平成12年5月	14年	・観客席に吊り天井部分があり撤去が必要。 ・施設の内壁および外壁にひび割れや剥離等が見られ改修が必要。	アリーナとしての活用も可能
滋賀県立琵琶湖漕艇場 (大津市玉野浦) ・ボート 1,000m×6レーン (日本ボート協会B級公認コース) ・カヌー 1,000m×9レーン	昭和46年4月	43年	・築43年が経過し、管理棟・設備等の老朽化が著しく、全面改修の検討が必要。	ボート、カヌーの競技会場とする場合には、現行の艇置きスペースが不足するため、コースの向き(ゴールスタート)を逆にしてスペース確保を図る等の対策が必要になる。
滋賀県立伊吹運動場 (米原市春照) フィールド面積：6,970㎡ ・ホッケー(11人制)(1面) ・ホッケー(6人制)(3面)	昭和54年4月 平成14年4月 観客席(兼管理棟) 新築	35年 観客席 12年	・管理棟外壁における防水塗膜の剥離等が進行しており壁内部に雨水が浸食してきているため、早期の対応が必要。 ・平成14年に張り替えたホッケー用人工芝の摩耗が見られ、耐用年数10年～15年を考えると数年以内に張り替えが必要。	
滋賀県立体育館(本館) (大津市におの浜) アリーナ面積：1,890㎡ ・バスケットボール(2面)・バレーボール(3面)・卓球(18面)・ハンドボール(2面)・フットサル(2面)・テニス(2面)・バドミントン(10面)／他	昭和45年10月	44年	・本館は築44年が経過し、老朽化が著しい。また本館アリーナが吊り天井となっており撤去が必要。	駐車場の確保が課題
滋賀県立体育館(別館) (大津市におの浜) アリーナ面積：858㎡ ・バスケットボール(2面)・バレーボール(2面)・卓球(10面)・バドミントン(6面)・テニス1面／他	昭和54年5月	35年	・本館アリーナの床については、研磨により管理ができる3回の研磨を既に実施済み。	
滋賀県立柳が崎ヨットハーバー (大津市柳が崎) ヨット艇の保管施設 収納規模： 1階艇庫8室(163艇収納可) 2階艇庫8室(119艇収納可)	平成8年5月	18年	・施設内の壁に雨水による浸食がみられ、放置しておくとな建物の構造体に影響が生じるため対策が必要。 ・敷地内には、現在使用できないボート会館や車庫等があり、放置しておくとな崩壊の恐れもあるため、撤去が必要。	・敷地内に老朽化した建築物が点在しており、撤去することで一定の面積確保が可能。 ・国体施設基準の艇置場面積7,000㎡に足りない面積は近隣の空き地等面積確保の方法について検討が必要。
野球場 【滋賀県立彦根総合運動場】 (彦根市松原町) 野球施設 (高翼99m、中堅122m) (観客席：内野スタンド6,000人、外野芝生スタンド4,000人)	(昭和14年設置) 平成4年9月改修	(74年) 改修後 22年	・観客席の大屋根部分裏面の断熱材が老朽化し一部剥離落下していることから修繕が必要。 ・施設改修と同時に設置したスコアボードが陳腐化しており全体の更新が必要。	

施設名 (現施設の概要)	設置年月等	経過 年数	施設の主な現状	国体で活用する場合の 課題や留意点
滋賀県立武道館 (大津市おの浜) ・相撲場(1面) ・弓道場(近的10人立・遠的6人立) ・柔道場(3~4面) ・剣道場(4面)	平成5年3月	21年	・剣道場、柔道場に吊り天井があり、撤去が必要。 ・施設の一部に雨漏りがあり、放置しておく と建物の構造体に影響が出る恐れがあることか ら、対策が必要。	・施設規模が小さく、競技会場の 開催基準に達しない。 ・観客席、役員席等の確保が 困難 ・駐車場の確保が課題
滋賀県立スポーツ会館 (大津市御陵町) ・専門体力測定室 ・健康体力測定室 ・アリーナ(面積580㎡):バスケット ボール(1面)、バレーボール(1 面)、バドミントン(3面)/他	昭和59年5月	30年	・屋根瓦を固定している木の腐食がみられ、全 面的な改修が必要。 ・競技用測定機器類について老朽化・陳腐化が 進んでおり、更新が必要。	(施設の特性上、元々国体会場の 想定せず)
滋賀県立栗東体育館 (栗東市上鉤) 主に体操競技向けの体育館 (体育器具常設:鉄棒2台、跳馬2台、 平行棒3台、段違い平行棒2台、平均 台3台、床1面、吊り輪2基、鞍馬2台 /他)	平成6年10月	20年	・施設の一部に雨漏りがみられ、放置しておく と建物の構造体に影響が出る恐れがあることか ら、対策が必要。	・競技に必要なスペースを確保 すると観客席の確保が困難 ・新体操競技においてアリーナ の天井高が競技会場の開催 基準に達しない ・駐車場の確保が課題
滋賀県立ライフル射撃場 (大津市大石東町銭峠) ・エアライフル射撃 ・ビームライフル射撃 ・スモールボアライフル射撃	昭和55年5月	34年	・建物および屋外階段の鉄骨材に著しい腐食の 進行がみられ、対策が必要。	駐車場の確保および交通アク セスが課題